

平成29年度酒々井町教育委員会11月定例会議 議事録

開催日 平成29年11月24日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	石井 國治
	委 員	村重 浩二	委 員	林 洋子
	委 員	浦壁 京子		
出席職員	教 育 次 長	大崎 智行		
	こども課長	七夕 夕美子	学校教育課長	玉井 清人
	生涯学習課長・中央公民館長	福田 良二	給食センター所長	増渕 和江
	プレミアム酒々井館長	渡辺 幸夫	こども課副主幹	伊藤 雄三
	こども課主事(書記)	渡邊 しほ		

1 開会時刻 14:04

2 議事録署名委員の指名

3 議 題

(1) 議 案 (非公開)

議案第1号 平成29年度12月補正予算(案)について

(2) 報 告 (公 開)

報告第1号 飯沼本家建物の国登録有形文化財(建造物)への登録について

報告第2号 行政報告について

4 次回会議の予定 12月22日(金)午後2時 西庁舎2階第1会議室

5 教育長・教育委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 15:23

議 事 録

1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、平成29年度酒々井町教育委員会11月定例会議を開会いたします。

2 議事録署名委員の指名

木村教育長

議事録署名委員の指名を行います。浦壁委員にお願いします。

3 議 題

木村教育長

これから議事に入ります。本日の議題は議案が1件、報告が2件です。

審議に入る前に、本日の非公開案件についてお諮りします。

議案第1号「平成29年度12月補正予算（案）について」は、町長に対する意見の申し出に関する案件であり、議会上程前の補正予算（案）ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開にしたいと思います。

ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」と声あり）

ご異議ありませんので、議案第1号は非公開とすることに決定しました。

それでは、初めに議案第1号「平成29年度12月補正予算（案）について」を議題といたします。事務局から説明願います。

非公開 平成29年度12月補正予算（案）について

木村教育長

以上で議案の審議を終わります。

続いて、報告に入ります。ここからの議事はすべて公開いたします。

報告第1号「飯沼本家建物の国登録有形文化財（建造物）への登録について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

福田生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

福田生涯学習課長

報告第1号「飯沼本家建物の国登録有形文化財（建造物）への登録について」ご報告いたします。

飯沼本家の敷地内に建つ下記建造物6棟の国登録有形文化財（建造物）への登録について、平成29年度10月27日付で文化財登録原簿に登録され、官報告示が行われましたので報告します。

登録されたのは以下の6棟でございます。1 飯沼本家主屋、2 飯沼本家離れ屋、3 飯沼本家明治蔵、4 飯沼本家甲子蔵、5 飯沼本家前蔵、6 飯沼本家裏門及び塀、ということでございます。

本件は、3月定例教育委員会会議において飯沼本家からの登録申請について報告し、7月定例教育委員会会議において文化審議会から文部科学大臣に登録への答申が行われた旨、それぞれ報告いたしました。10月27日に正式に登録が完了したものです。別紙で官報告示の写しを添付しておりますので、ご覧いただきたいと思っております。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

ご意見、ご質問ございましたらお願いします。

ご意見、ご質問がないようでございますので、「報告第1号」を終わります。

次に報告第2号「行政報告について」を議題とします。

はじめに私からご報告いたします。前回定例会議以降、委員の皆様とご一緒に参加しました研修会や公開研究会が目白押しにたくさんありました。これらにつきましては皆様からもご発言いただけるものと思っておりますので、よろしく願いいたします。

はじめに、10月28日に行われましたオータムコンサートについて報告いたします。このコンサートは人気があり、観覧応募者数は募集人数をオーバーしてきていたことから、昨年同様、出演する児童生徒の保護者には演奏時にあいた児童生徒席に座って鑑賞していただくようにしたのですが、それでも一般応募が267あり、65名の方々が抽選で外れることとなってしまいました。昨年は外れた人は27人で、昨年の倍以上の方々に観覧をかなえてあげることができず、大変心苦しく思っております。

次に、10月29日から11月5日まで開催された町民文化祭についてですが、参加者数につきましては昨年より若干少なくなりました。閉会後の14日に行われた公民館運営審議会でも展示部門の参観者が少なかったとの指摘があり、こどもの作品展示等を検討したらどうかとの趣旨の意見がありました。また、閉会式についてですが、今年も参加者はまばらで、大変さみしく思いました。運営委員会では参加者増に向けてさらに工夫していくとのことでした。

次に、10月31日に行われました酒々井中学校の保健体育科公開授業研究会についてですが、主に印旛地区内の小中学校から176名もの多くの先生方においていただき、大変盛大に開催されました。参観された先生方からは、授業の他、グラ

ンドや体育館の整備等々に関してもお褒めの言葉をたくさん頂きました。

次に、11月7日の千葉県町村教育長協議会全体研修会について報告いたします。これは毎年県内の全町村の教育長17名が参加して行われるもので、今回は、小学校において「特別の教科 道徳」が来年4月から始まることに備えるため、教科道徳のすすめ方と評価のあり方などについて、県指導課の道徳担当指導主事より講話を受けました。大変多くのことを学びましたが、教科道徳は学級担任が担当することから、前提として、学級経営ができていないことには始まらないと思っていますところでは。

次に、8日～9日にかけて参加した全国市町村教育委員会研究協議会についてですが、本年の開催地が茨城県、すなわち関東地区内でしたので委員全員で参加しました。2日目の分科会で私は第2分科会、「教職員の負担軽減について」に参加しました。教職員の負担軽減はきわめて喫緊の課題で、当町教育委員会では教職員の勤務状況調査を行うとともに、すでにいくつかの軽減策を講じたり、計画しているところですが、事例発表やそれに伴う質疑は大変参考になりました。

次に、10日の印教連研修視察についてご報告いたします。午前中は栄町にある千葉県立栄特別支援学校を、午後は白井市にある日本で唯一の競馬学校を視察しました。特別支援学校は栄町立栄東中学校を県が譲り受けて改修したもので、その施設の充実ぶりに、さすが財政規模の大きい県がやることだなと思いました。競馬学校は私が想像していたよりも遙かに厳しい教育がなされていました。体重は47.5キロを超えてはならないとか、ケータイ不可とか、門限は午後6時消灯10時とか、正月1日のみが休み、などなど。また、生徒さん達は私たちとすれ違う際は必ず立ち止まってしっかりと挨拶してくれましたが、このような礼儀正しさや立ち居振る舞いが大切にされ、世間で通用する社会人となるよう育てていただいていることに深く感銘いたしました。騎手に関しては、私たちは華々しい部分にしか思いをいたさなかったことを恥ずかしく思うとともに、当町の教育について考えさせられました。

以上申し上げましたほか、6ページに記載されておりますように、11日以降も多くの行事があり、それらに出席して参りましたが、時間の関係上、それらに関する私からの報告は割愛させていただきます。

続いて教育委員の皆様からご発言いただきたいと思っております。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

私は、10月31日（火）に行われた、酒々井中学校保健体育科公開授業研究会について報告いたします。今回は、5校時と6校時の前の生徒集会と清掃活動と保健体育科公開授業を拝見させていただきました。まず、生徒集会では、この後に行われる黙働清掃について生徒会長から挨拶がありました。3年目となり充実した黙働清掃を行うにはどうしたらよいかを個人個人が気づき、考え、行動する姿勢を大

切に精一杯、清掃に取り組みましょう、との号令のもと、黙働清掃が始まりました。その黙働清掃では、ロッカーや廊下をメラニンスポンジを使い、丁寧に磨き上げていたので、床が光って輝いておりました。歯ブラシを使って窓のサンを掃除したり、トイレや教室の隅々まで誰一人手を抜かず、清掃活動に取り組んでいました。3年前とは見違えるほどきれいになったそうです。この活動を継続して、いつまでも輝く酒々井中でいてください。続いて、保健体育科公開授業研究会ですが、テーマが「体育の日常化を目指して」、サブタイトルが「効率的で安全な集団としての合同計画と体力の向上を通して」というテーマで発表が行われました。体育祭で素晴らしい集団行動を見せていただきましたが、日常の体育の授業においても集団行動が実践されておりました。リーダーの「開け」の掛け声のもと、「1、2、3、4、5」で体操しやすい体系に広がり、逆に、「1、2、3、4、5」で集合し、「1、2、3」で「休め」と見ていて気持ちがいいほどでした。迅速に行動することができていました。今回の体育の授業では、1年生と3年生の異学年交流が盛り込まれ、随所に3年生が1年生を指導する姿が見られました。全体を十数のグループに分け、常設されている10近くあるサーキットトレーニングをこなしていました。各グループにはリーダーとフォロワーがいて、リーダーの「走って」の号令のもとに次にトレーニングする場所に10名前後の生徒が素早く移動しておりました。どのグループも同じことができており、リーダーとフォロワーの重要性を認識しました。最後の全体会でも取り上げられましたが、リーダーは十分に全体をリードしていたので、新たなリーダーの育成、フォロワーが集団に対する意識の高揚が今後の方向性であることが認識されました。何事も経験なので、どんどんリーダーとフォロワーを経験させてあげてください。サーキットトレーニングを導入したことにより、年々、特に部活動での怪我の減少が証明され、基礎体力や身体のコントロール力が向上したことにより、各部活動大会での成績向上が収められたそうです。今後もサーキットトレーニングの改善やメニュー数を増やすなどをして体力向上に努めてください。2か年に亘る研究と準備に関わった加瀬校長先生、光江先生、講師及び研究協力委員の先生方をはじめ、多くの先生方のご尽力に対しましては、深く感謝を申し上げます。以上です。

石井職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井職務代理者

石井職務代理者

私は、教育長からもお話があったのですが、11月8日、9日の茨城県つくば市においての平成29年度市町村教育委員会協議会に参加しましたので、その報告をいたします。公用車に同乗し、教育長以下、委員全員で出席しました。つくば市の国際会議場には、北は北海道から西は三重県まで1都1道22県から教育長、教育委員、学校関係者、総勢487名の参加がありました。初日は行政説明あるいは基調講演、あるいはパネルディスカッション等で終わりました。翌日の9日に同じ会場で3つの分科会に分かれ、事前発表研究協議が行われました。第1分科会は「家

庭教育に対する支援」、第2分科会は「教職員の負担軽減」、第3分科会は「特別の教科、道徳を要した効果的な道徳教育のあり方について」でした。私は、教育長と同じく第2分科会「教育職員の負担軽減について」に出席しました。代表発表は、岩手県の遠野市、茨城県の坂東市の2市でありました。遠野市の発表においては、学校給食費の収納事務を保護者集金から口座振替としたことによる負担軽減ということ、それから、就学児健診業務を教育委員会による支援にて実施したというものです。1つの例として、保育園の健康診断に教育委員会職員が出向いて教職員の負担軽減を図ったということがありました。遠野市は市ではありませんけれども、人口2万8千人余り、それから、学校が11校、中学校が3校、小中合わせて1,800人と酒々井町とそんなに規模がかわらないところで、多くの学校を抱えているという環境的なことがあってか、教育委員会が支援するという事になったようです。次に坂東市では、ICT機器の導入ということで、教職員の負担軽減に向けた取り組みについて発表がありました。教師一人ひとりにノートパソコン、各教室に大型ディスプレイ、あとは、校務支援システムを導入しまして、順次、各校に拡大し、平成28年度には各教室の無線化、電子黒板のソフトの購入等、段階的に学校のICT環境整備に行ってきました。それに伴いまして、校務支援システムの導入は、学籍管理機能、成績管理機能、文書連絡等グループウェア機能など、飛躍的に拡大されました。その結果、教職員の負担軽減が大幅に図られたという発表がありました。これに関しましては、色々問題もありますけれども、費用の負担や使用者の知識、熟練度、活用頻度、研修サポートが必要であるとしております。今後、IT化が拡大していくことと思います。以上で終わります。ありがとうございました。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

続いて、翌日の10日に行われました印教連の視察研修について、先ほど教育長から午前の部も午後の部も丁寧にお話ししていただきましたが、気が付いたことを1点ずつお話しさせていただきたいと思います。この4月開校した県立栄特別支援学校ですけれども、児童生徒数が104名のところ職員が70名おりました。その数だけでも手厚いなと感じました。学校の中を見せていただいた中で、ちょうど偶然だったのですけれども、車いすの女の子の児童のおむつの後始末をしている先生と少しお話をすることができました。対応する職員が大変明るく、該当の子どもとお話をしながら手際よく始末をしていたなと感じました。人としての大切な一部を見せてもらったなと嬉しい気持ちです。ただ、働き方改革という点で考えると精神的にも肉体的にもこの仕事は、働いている時間だけでは計ることのできない、また違った見方が必要なのではないかなと感じたことを報告させていただきます。もう一つ、午後、JRAの競馬場ですけれども教育長がお話しましたように、大変ストイックに自分の目標に向かってグラフの1メモリ1メモリを見ながら身体を作っていく様子に感動したことを報告させていただきます。この学校からは武豊、藤

田菜七子という有名な騎手を輩出していますけれども、今後、中学校卒業の進路に関わるのかな、また、印旛地区にある特殊な学校ということでこういうところにも行ける子がいるのかな、私もそこに夢を乗せていきたいと思っております。ありがとうございました。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

私は、13日(月)に、千教連の教育長教育委員研修会に教育長含めて5人で参加させていただきました。全体会のテーマでは、新しい教育課程の実施、取り組みにおける現状と課題と題して、県教育庁指導課長から丁寧なご説明がありました。今年の3月31日に学習指導要領が告知されましたけれども、幼稚園は30年度から、小学校は32年から、中学校は33年からということで、完全実施されますが、その前に円滑に移行するために、小中とも30年度から、つまり、来年からできるものを先行して取り組むことが求められています。今回の改正のポイントは、1つ目は、外国語教育です。外国語と言いますと、いろんな言葉がありますけれども、私が伺ったところでは、千葉県内は全て英語なのかなと思いました。これは、中学年3、4年生に外国語活動ということで、35時間で週に1時間です。高学年5、6年生は、外国語ということで、70時間で週2時間です。それから、もう一つは、道徳が変わりまして、今までは、道徳の時間としていたのですが、これからは、教科化になりますので、特別な教科道徳となりまして、今までは座学で道徳の勉強をしていたところも多くあったかと思いますが、子ども達の体験や実技を取り入れながら実体験から子ども達の意識改革をさせていくというようなことに取り組んでいかれるんだと思います。それから英語が増えますので、その日課をどのように工夫したらいいのかということ全体会のときに委員会の代表の方が3名ほど壇上に上がりまして、取り組みの様子を話してくださいました。時数はどうしようもないので、増やすということがあったそうです。中には小学校の場合は1時限は45分ですが、1モジュール15分ということで、1時間を3モジュールに合わせて、15分15分で30分の授業を何回かに分けてするという工夫をされているところもあったそうです。午後は、3つの分科会がありました。1つ目は、小学校における外国語活動の取り組みということ、2つ目は、地域とともにある学校、3つ目は、異校種間の連携教育について、ということで、私たちは、それぞれ分かれて出席させていただきました。どれもお話を伺っていて酒々井町は先進的な取組を前々からしているなと感じました。また、その研修会に出発する際に、教育ファシリテーターの一場先生から、酒々井町のアクティブラーニングのテキストを頂戴いたしました。そのことが全体会でもありましたので、たいへん有効に活用させていただきました。アクティブラーニングはとても難しいところはありますけれども、今までも自分で課題を捉えて、自分で解決するという問題解決型の学習方法で、答えを上から教えられるよりは、自分で問題を解決していくというやり方によって、子

ども達自分自身のためになっているのかな、という取り組みがこれから先たくさんなされていくのではないかなと思っております。酒々井町の小中学校で授業を観させていただいておりますが、子ども達はしっかりと問題解決学習アクティブラーニングをされているなということを感じております。以上です。

木村教育長

ありがとうございました。

以上で、教育委員会のご報告を終わりにいたします。

続きまして、事務局から報告いたします。

はじめに教育次長より報告をお願いいたします。

大崎教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

大崎教育次長

(報告)

木村教育長

続いて、こども課から順に報告願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

(報告)

玉井学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

玉井学校教育課長

(報告)

福田生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

福田生涯学習課長

(報告)

増渕給食センター所長

はい、議長

木村教育長

給食センター所長

増渕給食センター所長

(報 告)

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

(報 告)

木村教育長

事務局からの報告が終わりました。

これより質疑に入ります。ご意見、ご質問ございますか。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

生涯学習課長にお願いいたします。青少年おもてなしカレッジのお子様たちが千葉氏まつりとコミュニティ・フォーラムの時に壇上でご挨拶したということで、私も中に入って聞きましたら、このような素晴らしいものをいただきまして大変好評で、また、前で挨拶することによって自信とかを持って、素晴らしいなと思えました。質問ではないのですが、青少年おもてなしカレッジのお子様たちの活躍の場を作っていたのはよかったなと思います。以上です。

木村教育長

生涯学習課長、長野原町との現地打合せについて、教育委員にお知らせしておいたほうが良いということがありましたら、お願いいたします。

福田生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

福田生涯学習課長

21日に行って参りました。現地で長野原町の町長、教育長、企画政策課長、教育委員会の担当者の方と1時間15分ほど打合せをしてまいりました。その中でキャンプ場でテントを張って、子ども達に1泊してもらおうというようなことを検討しているところなのですが、長野原町が小学校4校ありまして、4校の子ども達の交流をメインとしてやっているの、全体的に酒々井町と交流するのは難しいよ、というスタンスのお話がありました。そうした中ですが、できるところは一緒にやりましょう、という方向で調整してまいりました。登山ですとか夜のキャンプファイヤーは一緒にできるのかなというお話をしました。それから、テント泊でございますので、テントにつきましては、長野原町で現在持っているテントと足りない分については新年度予算で対応していただけないかというありがたい言葉がございました。ただし、寝袋とテントの下に敷くマット等は酒々井町さんのほうでご用意してくだ

さいとのことでしたので、新年度予算で対応するしかないのかなと考えております。いずれにしましても、長野原町さんが好意的にやっていただけるということでしたので、八ッ場ダムの建設現場と併せて1泊2日で行って来たいと思います。54名の参加希望があったということですが、新年度予算の要求ではバス2台分を要求することを検討しています。以上です。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

今、テントというお話が出ましたが、時期は夏休み中と考えてよろしいでしょうか。

福田生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

福田生涯学習課長

長野原町で例年実施しております、小学校4校の交流キャンプに乗っかろうと考えております。7月の末、夏休みになってから1泊2日となっております、正式な日程は3月にならないと決められないということでしたので、正式日程が決まればすぐに連絡をいただけるということでございました。

石井職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井職務代理者

石井職務代理者

質問ではないのですが、懸念していることがありまして、11月はいろいろ催しものがあったのですが、例えば、文化祭にしましても、フォーラムにしましても、ふるさとまつり、新酒祭、いろいろ参加をしました。文化祭については展示物を観に行ったのですが、展示物が少ないように感じました。18日のふるさとまつりは天気が悪かったのですが、19日のふるさとまつり、新酒祭は良い天気でした。それでも参加者が少ない。フォーラムに関しましても人が少ないように思えました。毎年同じようなことをしているのに、てこ入れをしないと先々どうなるのかなと少し懸念したものですから、質問ではないのですが、私の個人的な意見を述べさせていただきます。

木村教育長

他にご意見ご質問ございませんか。

ご質問等ないようでございますので、以上で「報告第2号」を終わります。

以上をもちまして、議題については、すべて終了しました。

4 次回会議の予定

続きまして次回会議の予定について事務局より説明願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

次回会議の予定ですが、平成29年12月22日（金）14時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

併せまして1月の予定ですが1月23日（火）9時00分から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

木村教育長

次回会議は、12月22日（金）14時から、1月は1月23日（火）9時から実施するということですが、いかがでしょうか。

（全員了承）

木村教育長

それでは、そのようにご予定願います。

以上で、次回会議の予定を終わります。

5 教育長・教育委員の予定

木村教育長

続きまして、教育長・教育委員の予定について事務局より説明願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

（報告）

木村教育長

それでは、お聞きのとおりご予定願います。

以上で、教育長・教育委員の予定を終わります。

6 その他

木村教育長

続きまして、その他を議題とします。

事務局からのその他は、特にございません。委員の皆さんからその他はございませんか。

(その他なし)

その他は、特にないようですので、以上でその他を終わります。

7 閉 会

木村教育長

それでは、以上をもちまして平成29年度酒々井町教育委員会11月定例会議を終了いたします。(15:23)

議事録署名 教育長

委 員

議事録作成職員
こ ど も 課